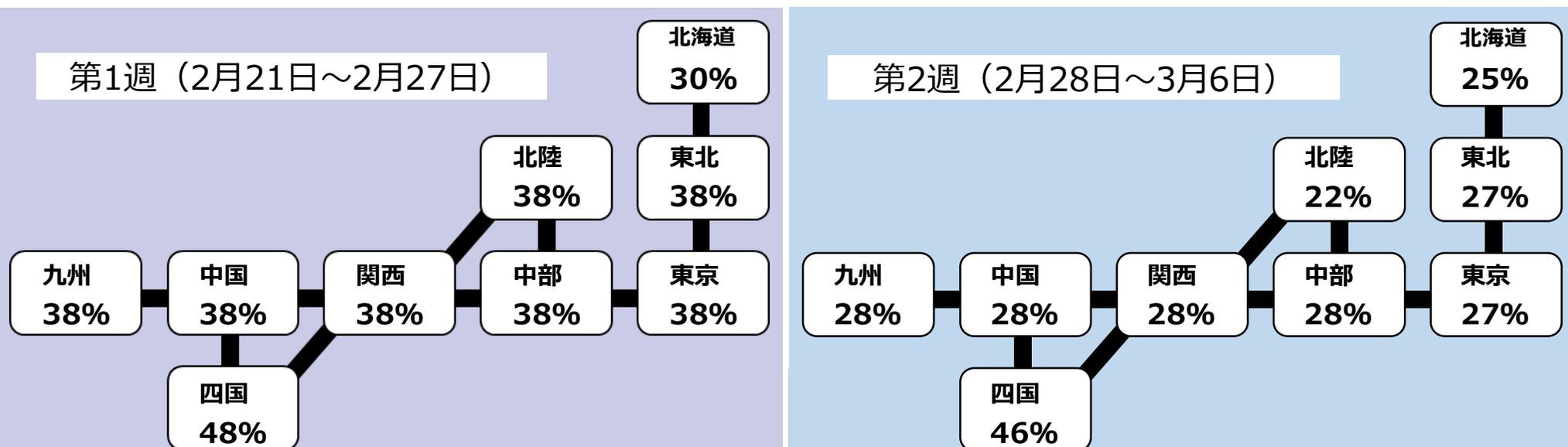


- kWh余力率は、各ブロックとも**第1週は30%以上、第2週は22%以上**を確保できる見通しであり、直ちに需給対策を実施する状況にはない。

※余力率が10%以上の時は小数点以下を切り捨てて表記しており、同一余力率でもブロック分けが異なる場合がある。

- 今回で冬季のkWh余力率管理は終了するが、夏季には再開し、引き続き確認を行っていく予定。



・ kWh余力率は連系線の空容量の範囲で、極力同一の余力率となる電力融通の実施を想定したものであり、空容量が十分にあれば、同一のkWh余力率となる。